

チュートリアル課題 若いのに高血圧?

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2015-07-15 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 東京女子医科大学 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10470/31188

2011年度 Block. 3

課 題 No.4

課題名：若いのに高血圧？

課題作成者： 第二内科学
 内分泌外科
 第二内科学

田辺晶代
岡本高宏
磯崎 収

シート1

Aさんは21歳の某大学薬学部3年生。数ヶ月前から、時々両手の力が入りにくいため、校医の先生の所へ行きました。診察で血圧が158/92mmHgだったので先生もAさんも驚きました。
Aさん「入学の健診で血圧は正常と言われたのに、なんで!？」

シート2

Aさんは診療所で血圧を下げる薬を出してもらいましたが、1ヶ月経っても改善せず大学病院で診察と検査を受けました。数日後に検査結果の説明を聞きに行きました。

担当医「高血圧による異常がでているようです。他の異常の有無も検査しましょう。高血圧の原因を調べる検査も行います。」

Aさんは自分は大変な病気なのではないかと不安になりました。

シート3

担当医「今の血圧の薬は検査結果に影響するので、別の薬に変えましょう。また、カリウムを補う薬を処方します。それから、次回の検査まで水分や塩分を制限しないで下さい。」

Aさん「どうしてだろう？」

Aさんは考えながら、2年生の授業で体内の水と塩分を調節する仕組みについて習ったことを思い出しました。1週間後に血液検査を受け、さらに1週間後に結果が出ました。

シート4

Aさんは確定診断に必要な内分泌検査と副腎造影CTを受けました。担当医は検査結果と治療法の説明をしました。

シート5

これまでの検査で左副腎腫瘍からのホルモン過剰分泌が明らかとなり、Aさんは左副腎摘出術を受けました。手術の3日後から血圧と血中カリウム濃度は薬を飲まなくても正常になりました。